



令和4年度 郡山市立緑ヶ丘第一小学校だより

みどりっ子便り

令和4年12月21日

学校便り No36

文責：校長 新田直子

クリスマス読み聞かせ会

12月13日(火)に、読み聞かせボランティア「絵本の窓」様によるクリスマス読み聞かせ会がありました。読み聞かせ会場にはクリスマスの素敵な飾りつけがされており、子どもたちはお話の世界へ引きこまれているようでした。楽しい手遊びの後、クリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせをしていただきました。家の模型を使ったお話や、ハンドベルの素敵な演奏も楽しみました。お話会の最後には、サンタさんとトナカイさんが登場し、素敵なしおりのプレゼントもいただきました。一足早いクリスマス気分を味わった子どもたちの笑顔が輝いていました。



人権教室

5年生は9日と15日に、人権擁護委員の方を講師にお招きして人権教室を行いました。映像資料や話し合いを通して、いじめ問題や人権を守ることについて一人一人が真剣に考えました。授業を通して、自分や相手を大切にする気持ちや、相手の立場になって考えることの大切さについて学ぶことができました。授業の最後は「暖かい毛布の言葉」をお互いにかけていました。思っていることは言葉にしないと通じないこと、言葉で気持ちを伝え合うことの大切さについても学ぶことができました。6年生は、21日、22日に実施予定です。ぜひ、お子さんと人権教室の授業について、話題にさせていただきたいと思います。



雪の日の温かな思いやり

19日(月)の朝は、昨晚からの雪で学区内でも積雪や道路の凍結が見られました。そのため、朝の子どもたちの登校に合わせて、早朝よりみどりっ子サポーターの方が通学路の雪掃きをしてくださっていました。交差点でも地域の方が雪掃きや除雪剤の散布をしてくださっていました。通学路脇の学校の階段は、子どもたちが滑らないよう、用務員さんがきれいに雪を掃いてくださっていました。

たくさんの方々の温かな思いやりを守られて、みどりっ子たちは元気に登校しています。皆様の温かなお心遣いに感謝申し上げます。ありがとうございました。

